

平成30年度食育推進事業報告

(団体50音順 No.は団体名簿番号)

資料1-7

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
1	一般社団法人 大阪外食産業協会	健康的な食生活	子ども	お好み焼きこども教室	親子料理体験の実施と食に関する知識の情報提供	その他	忠岡町商工会が主催する「忠岡町商工カーニバル」にて、お好み焼きこども教室を開催し、食や食品衛生に関する知識の情報提供と、親子での料理体験を通して、食への関心を高めていただく。	60人	忠岡町商工会
		生産から消費	成人 高齢者	大阪市との【食べ残しゼロ】推進に関する連携事業	飲食店における食べ残しゼロの推進	その他	大阪市との【食べ残しゼロ】推進に関する連携協定を基に ・食べ残しゼロに関する啓発・広報 ・大阪市が実施する食べ残しゼロ推進店舗登録制度の普及・周知 ・キャッチフレーズを公募し、キャッチフレーズ入りのポスター、チラシによる登録店舗の増加を図る		大阪市環境局
2	公益社団法人 大阪食品衛生協会	食の安全安心	子ども 成人 高齢者	食品衛生の普及啓発事業	食品関係事業者及び消費者の食品衛生知識の向上を図り、飲食等に起因する食中毒等の危害の発生を防止すること	その他	1 食の安全安心啓発ポスター・標語コンクール(5月1日～31日) 応募数:ポスターの部 140点 標語の部5,341点 2 食中毒予防啓発活動(街頭キャンペーン) (1)夏季(7～9月)実施回数12回 啓発対象者12,100名 (2)冬季(10～11月)実施回数11回 啓発対象者7,820名 3 正しい手洗いの実践講習 3会場で開催 対象者129名 4 食品衛生講習会 (1)ノロウイルス食中毒予防講習会(11月) 2会場で開催 受講者317名 (2)HACCP講習会(10月、2月) 2会場で開催 受講者389名 5 食に関する講演会 演題:変化する卸売市場流通を見据えて食品事業者の ビジネス感覚のあり方を考える 受講者127名		保健所 (食品衛生担当)
3	近畿百貨店協会	食の安全安心	成人	品質管理専門部会		その他	食品を中心に、品質管理、適正表示をテーマに、専門家による講演会、セミナー等を開催。2018年9月、2019年2月	30名	
		食の安全安心	成人	百貨店食品安全安心アドバイザー検定資格制度の運用		その他		30名	
4	一般社団法人 大阪府医師会	食の安全安心	子ども	広報活動事業	地域住民への医療情報の提供	その他	会員向けに発行している「府医ニュース」に、施設の待合室掲示用「けんこう情報」を掲載。(8月「夏バテ予防」、10月「食物アレルギー」)		
		健康的な食生活	成人 高齢者	大阪府医師会学校医部会活動事業	学校医活動の推進	その他	作成した教育ツール「食物アレルギー～正しい理解で安全、安心」(DVD)を地区医師会に配付し、各地区医師会において会員医師に向けて研修会等を開催することで「食物アレルギー」への正しい理解を深める。		
6	公益社団法人 大阪府栄養士会	健康的な食生活	子ども 成人 高齢者	吹田スタジアムフェスタ2018	健康づくり活動の中でも、「食育」をテーマに府民の皆さんにSATシステムを用いた食事診断の体験をしていただくことを目的とする。	8月	・日時 平成30年8月19日(日) ・会場 パナソニックスタジアム吹田 ・内容 食育SATシステムを使い、栄養・食事診断ブースを出展。食事についてアドバイスをした。	151名	
		健康的な食生活 食の安心安全	子ども	「健康おおさか21」推進事業 平成30年度子ども料理教室	食事の大切さを楽しく学習することで食に対する関心や興味を深め、正しい食習慣を身につける事を目的とする	その他	●食に関する講話及び調理実習 ・テーマ 「野菜バリバリ朝食モリモリ」 ・対象 大阪府内の小学生 ①・日時 平成30年7月22日(日) ・会場 吹田市 夢つながり未来館 ゆいぴあ ②・日時 平成30年8月 2日(木) ・会場 寝屋川市立市民会館 ③・日時 平成30年8月10日(金) ・会場 泉佐野レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯教育センター ④・日時 平成30年8月21日(火) ・会場 藤井寺市立市民総合会館(パープルホール)	①参加者 20名 ②参加者 19名 ③参加者 19名 ④参加者 17名	

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
		健康的な食生活 食の安心安全	成人	平成30年度 「健やか親子21(第2次)」事業 「児童福祉施設における クッキング講座」	子どもの「食」を通じた健康づくりの一層の推進を図るため、生活習慣病予防に役立つスキムミルクを素材とした調理実習と、「食育の計画づくり」「食育の推進」「栄養管理」等の実践事例や講義を行うことで、児童福祉施設給食担当者の知識・技術の向上を目指すことを目的とする。	8月	●食に関する講話及び調理実習 ・「スキムミルクへの理解を深める」調理実習 ①コーンライス、②さばのスパイシーグリル ③夏野菜のオイスターソース炒め ④とうがんのみそ汁、⑤じゃがいものチヂミ ・「食育計画に基づいた食育の実践報告」 ①「乳幼児期の咀嚼について」 ②「離乳食から始まる食育の取り組み～こども園での実践例～」 ・「グループワーク」 対象 児童福祉施設に勤務及び児童福祉施設給食を担当している行政職員 (管理栄養士・栄養士・調理師・調理員・保育士等) 日時 平成30年8月18日(土) 会場 クレオ大阪中央 (大阪市立男女共同参画センター中央館)	26名	(公社)日本栄養士会福祉事業部 (公財)児童育成協会児童給食事業部
7	公益財団法人 大阪府学校給食会	健康的な食生活	成人	「食育推進支援セミナー」	学校給食を活用した食育を推進するため、栄養教諭制度の概要に示された職務能力の向上を目指し、学校現場において一層の活躍するためのスキルの習得を目的とする。	その他	○平成29年3月に文部科学省が作成した冊子「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育」～チーム学校で取り組む食育推進のPDCA～にあるⅡ実践(1)食に関する指導を支援するため、平成22年度から実施している「栄養教諭支援セミナー」を「食育推進支援セミナー」と改名し、栄養教諭や一般教諭、管理職の方を対象とした「チーム学校」に対して食育支援する講習会を実施した。 ① 原点に立ち返って学級担任と連携して行う「教科と関連した食に関する指導」と子どもの瞳が輝く授業作りについて、仲間と一緒に深めるフォローアップ研修 募集人数20名 ② 偏食・不器用・多動・触覚過敏・自閉症など、食に関する課題のある児童生徒への作業療法士の視点による評価や保護者対応や指導方法の研修 募集人数40名 ③ 臨床心理士による臨床心理学的視点からの児童・生徒の個別指導と保護者対応における研修 募集人数40名	延べ243名	公益社団法人全国学校栄養士協議会 大阪府学校栄養士協議会
7	公益財団法人 大阪府学校給食会	健康的な食生活	子ども	献立コンテスト	児童・生徒が学校給食等の献立作成を通して食への関心を持ち、さらに家庭や地域社会においても食生活向上や健康増進につなげ、もって食育推進を図ることを目的とする。	その他	①小学生部門 「こんな給食たべたいなあ!『たのしいスペシャル行事食!』」をテーマに学校給食献立を募集し、厳正なる審査を行い、入賞者を決定した。最優秀作品においては、12月に食育講演会の会場において表彰を行った。 ②中学生部門 「こんな朝食たべたいなあ!『我家のホリデイモーニング!』」をテーマに献立写真を募集し、厳正なる審査を行い、入賞者を決定した。最優秀作品においては、12月に食育講演会の会場において表彰を行った。	申込人数 ①2,479人 ②2,214人 応募数 ①1,948点 ②2,189点	公益社団法人全国学校栄養士協議会 大阪府学校栄養士協議会
		生産から消費	子ども	出前パン作り教室	児童・生徒並びに関係者の食に対する関心と意識を高め、食に関する理解を深めることにより食育の推進並びに学校給食用パンの普及充実を行う。	その他	食に関する体験活動と食育推進活動の実践事業として大阪府内の学校に出向き、学校給食パンの製造から試食に至るまでの「出前パン作り教室」を実施した。 (講師)公益財団法人大阪府学校給食会 製パン技術コンサルタント(パン製造特級技能士)	19校681人	大阪府学校給食パン・米飯協同組合
		健康的な食生活	子ども	「出前魚講習会」	魚を見る・触る・おろすという体験を通して命の大切さを学ぶとともに、生産等にかかわる人達の努力や食への感謝の念を育む心を養い、食べることの意味と地場産物の正しい知識の習得に資する。	その他	魚を見る・触る・おろすという体験を通して命の大切さを学ぶとともに、生産等にかかわる人達の努力や食への感謝の念を育む心を養い、食べることの意味と地場産物の正しい知識の習得に資する。	8校163名(見込み)	大阪府環境農林水産部水産課 大阪府漁業協同組合連合会
9	大阪府漁業協同組合連合会	生産から消費	子ども	平成30年度出前魚講習会	魚を見る。触る・おろすという体験を通して命の大切さを学ぶとともに、生産等にかかわる人たちの努力や食への感謝の念を育む心を養い、食べることの意味と地場産物の正しい知識の習得を目的とする。	その他	府内市町村の学校に出向き、大阪湾で漁獲される魚について学び、また魚をさばく体験をする。	1-2人	大阪府環境農林水産部水産課 (公財)大阪府学校給食会
		生産から消費	高齢者	目詰まり解消プロジェクト	① 鮮度のよい漁獲物を都市部の消費者や飲食店に効率的に販売する手法として、府内各地域の道の駅やJA直売所等を巡回する。 ② 調理手法や旬の情報を対話形式で消費者に直接伝えて、美しく豊かな大阪湾や、美味しい魚介類の総合的なPRを行う。	その他	鮮魚移動販売車を整備し未利用魚の販路開拓や、未開拓地域での販売に取組み、大阪産魚介類の消費拡大と認知度の向上を図る。	1-2人	JA農業協同組合農産物直売所

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
10	一般社団法人 大阪府歯科医師会	健康的な食生活		大阪歯科保健大会	ライフステージごとの「噛むこと」「味わうこと」の大切さを考えた場合に、高齢者の口腔機能保持も大きな要素となることから、8020達成者を表彰し、生涯を通じた歯の健康づくりの大切さを啓発した。	その他	・日時 平成30年10月27日(土) ・会場 大阪府歯科医師会館 ・対象 8020を達成された府民	表彰出席者91名 (歯科保健大会全体513名)	
13	大阪府食生活改善連絡協議会	健康的な食生活 食の安心安全	成人 高齢者	世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業	健康日本21の目標を踏まえ、世代別のニーズに合わせた食生活の改善の推進を図る	その他	若者世代・働き世代・高齢世代の3つに分け調理実習等も実施 若者世代:朝食欠食の解消と食事バランスの必要性 働き世代:生活習慣病を予防として減「減塩」(食塩摂取量8g以下)と「野菜350gの摂取の普及」を重点に実施 事業所などで、出前講座を実施 高齢世代:低栄養予防や閉じこもりによる孤立化を防ぐために第3の居場所“シニアカフェ”をオープンさせ小さなコミュニティ単位でお茶会などをとおして閉じこもり予防を進めていきます。	1,500人	
		健康的な食生活 食の安心安全	子ども 保護者	おやこの食育料理教室	成長著しい大事な時期を親子が共に調理体験から食事の大切さを学び、親子のコミュニケーションを図ってゆく	その他	1) 食育5つの力 「食べ物の味がわかる力」「食べ物のいのちを感じる力」「食べ物をえらぶ力」「料理が出来る力」「元気なからだがわかる力」 2) 朝食の大切さ 3) 共食について 4) アレルギーについて 5) 料理を始める前の準備について 6) 調理実習	子ども 495人 保護者 360人	
		健康的な食生活 食の安心安全	高齢者	やさしい在宅介護食	心のもった食事介護の知識をマスターして、食べる楽しみを持ってもらい、生きる活力を与える一役になれること目的に教室を開催	その他	・高齢者(要介護者)の現状について ・低栄養・ロコモ体操 ・介護食について ・介護食の調理実習 ・脳トレ体操等	150人	
15	大阪府生活協同組合連合会 (大阪いずみ市民生活協同組合)	健康的な食生活 食の安心安全 生産から消費	子ども 成人 高齢者	コープ・ラボ たべるたいせつミュージアム	食の安全と食育・たべるたいせつを学ぶための体験型ミュージアム	その他	●ミュージアムでは、「食の安全・食育」の取り組みについて年間を通して実施しています。団体見学者対象には、ミュージアムスタッフによる施設案内も行っていきます(要予約)。また、土日を中心に食と関係した親子向けのイベントを開催しています。(2018年度実績詳細は別紙「1903食育の取組 小学校」添付)。 ●小学校を中心とした社会見学の受け入れや、小学校からの要請によるワークショップ体験(手洗い体験・豆腐づくり体験・味覚テストなど)の出張授業も実施しました(2018年度実績詳細は別紙「1903食育の取組 イベント」添付)。	2018年度実績(2月現在) 来館者19,926人 小学校からの見学33校 出張授業51校 イベント参加者のべ2,545人 (大人1,233人 子ども1,312人)	㈱若草食品、巽製粉㈱ きしわだ自然資料館 雪印メグミルク㈱ 堺共同漬物㈱、ハウス食品㈱ エバラ食品工業㈱、マルイ食品㈱ ㈱サラダコスモ、㈱杉本商店 石釜PIZZA ANTHONY 大醬㈱、㈱ピエトロ、大阪ガス㈱ ㈱明治 全農三重・全農パールライス㈱ さとの雪食品㈱、日本ハム㈱ フンドーキン醤油㈱ 日清食品㈱ 大内山酪農農業協同組合 森永乳業㈱、伊藤ハム㈱ カゴメ㈱、岩手阿部製粉㈱ 大山乳業農業協同組合 オハヨー乳業㈱、日本製粉㈱ キューピー㈱、カゴメ㈱ ㈱ロッテ
		健康的な食生活 生産から消費	子ども	たべる*たいせつキッズクラブ	子ども向けの食育	その他	・6歳から小学生を対象に年間登録した58人に教材送付(自宅学習)と体験企画(5回)を実施しました。 ・教材・・・日本生協連発行の食育教材を抜粋し、年4回郵送し、家庭で実施したことをお便りして送ってもらうと、ボランティアがお返事を書いて返信します。また、発芽野菜を栽培・観察して報告を送ってもらいました。 ・体験企画(年5回・自由参加)・・・4月「入学式」、6月「おかいものキッチン(コープ和泉中央)」、7月「夏野菜収穫体験とたべる*たいせつミュージアム見学」、10月「おかいものキッチン(コープ城山)」、3月「卒業式」	58人	
		健康的な食生活 生産から消費	子ども	子どもクッキング	子ども向けの食育	その他	・料理を通して子どもの体験と食育を目的に、子どもだけで作る料理教室を5つの地域で、15回の企画のべ153人参加で実施しました。 145人の組合員サポーターが企画の運営をすすめました。「地産地消」「食文化の継承」をキーワードに、企画の組み立てを行いました。	153人	

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
17	大阪府町村長会 (能勢町)	健康的な食生活 生産から消費	子ども	能勢町 子どもの居場所づくり事業	様々な背景を有する児童に必要なとなる環境整備と教育の機会均等を確保するための居場所づくりとして、夏休み・冬休みに学習支援やレクリエーション、給食の提供などを実施している。献立の作成や発注を町の管理栄養士が行い、地産地消や食育を行うことを目的とする。	その他	小学生を対象に夏休み・冬休みに学習支援やレクリエーション、給食提供を行い、学力向上や規則正しい生活習慣・学習習慣の習得を目指す。	7/26 118名、7/27 93名、 7/30 112名、7/31 86名、 8/20 92名、8/22 104名、 8/23 105名、12/25 96名、 1/7 79名(参加児童)	能勢町立能勢小学校 家庭教育支援員 府立豊中等学校 能勢分校 高校生・一般ボランティア
		健康的な食生活 食の安心安全 生産から消費	子ども 成人	能勢町 食育・食農推進会議	能勢町食育・食農推進計画に基づき、食育の推進に必要な施策を展開するとともに、食生活の基本である家庭や地域、学校等において食育に対する共通認識を持ち、役割分担しながら相互に連携して取り組みを実践する。	6月 8月	食育・食農推進会議において、各連携機関の食育の取り組みの発表や次年度の目標の共有を行っている。食育・食農推進会議主催で昨年度初めて、アイデアメニューコンテストを実施。	19名(9団体と能勢町)	池田保健所 企画調整課 大阪府北部農と緑の総合事務所 農の普及課 大阪北部農業協同組合 (学)西学園認定こども園みどり幼稚園 株式会社 ノセボックス 食育推進ボランティア 能勢町立能勢小・中学校 府立豊中等学校 能勢分校 (有)能勢物産センター
		健康的な食生活 生産から消費	子ども 成人 高齢者	能勢町 第二回アイデアメニューコンテスト	能勢町食育・食農推進計画策定における住民意識調査において、住民全体の中で若年層の朝食欠食率が高い傾向にあることが明らかになった。「手作り朝ごはん」をテーマにアイデアメニューコンテストを実施し、朝ごはんの大切さを促すだけでなく、自分自身が食べてみたいメニューを考え、自作するというきっかけとなることや、学校や観光産業分野とも連携を図り、朝ごはんを食べる習慣を持つことを目的とする。	8月	能勢町食育・食農推進計画における課題について、アイデアメニューコンテストをツールに問題解決や食育の推進を実施していく。また、前年度同様、レシピ集の作成や配布も検討する。		池田保健所 企画調整課 大阪府北部農と緑の総合事務所 農の普及課 大阪北部農業協同組合 (学)西学園認定こども園みどり幼稚園 株式会社 ノセボックス 食育推進ボランティア 能勢町立能勢小・中学校 府立豊中等学校 能勢分校 (有)能勢物産センター
18	一般社団法人 大阪府調理師会	健康的な食生活 食の安心安全	子ども 成人 高齢者	吹田サッカースタジアムフェスタ	標記フェスタで、「日本料理の展示」を行い、日本料理の普及・啓発を行い、食育について府民の理解を深め、食育活動をさらに推進していく	8月	「日本料理の展示」による日本料理の普及・啓発と食育の推進	総来場者数：延べ4,400人	大阪府 大阪府食育推進ネットワーク会議
		健康的な食生活 食の安心安全	子ども 成人 高齢者	府下各地域における食のイベントでの「料理教室」	イベントでの日本料理教室の開催により、日本料理の普及・啓発を行い、地域における食育の推進を図る	その他	プロに学ぶ「出し巻」のコツ料理教室を開催し、参加者にプロの料理の技を伝授すると共に、日本料理への関心・興味を深めてもらい、日本料理の伝承、発展と食文化の発展、ひいては、食育の推進を図る ●大阪府下各地域の食のイベントでの「プロに学ぶ『出し巻』のコツ料理教室」(各回30～50名) H30.10.28 ふれあいフェスタ 53人 H30.11.4 第15回はんなん産業フェア・商工まつり 59人 H30.11.11 第39回忠岡町商工カーニバル 51人 H30.11.23 第11回大阪狭山市産業まつり 46人 H30.12.2 第31回わいわいフェア 65人	274人(5回)	商工会 一般社団法人大阪府技能士会連合会
		健康的な食生活 食の安心安全	子ども	ものづくり体験教室	生徒たちに、身近なものがいかに作製されるか、またそれぞれの製作過程にどのような技能・技術が活かされているかを知っていただくとともに、ものづくり体験による完成時の喜びを体感していただくものです。このことにより、技能の重要性、必要性を認識していただき、将来のものづくり人材としての職業意識の形成に資することを目的としています。	その他	「プロに学ぶだし巻きのコツ料理教室」だし巻きの製作を通じ、料理を作る喜びを体感してもらうと共に、食事作法で大事な箸の正しい使い方等マナーも合わせて学習する H30.9.7 大阪市立東生野中学校 18人 H30.9.13 富田林市立喜志西小学校 12人 H30.10.4 高槻市立寿栄小学校 11人 H30.10.25 大阪市立宮原中学校 11人 H30.11.14 大阪市立八阪中学校 17人 H30.12.7 寝屋川市立第七中学校 8人 H31.2.1 寝屋川市立堀溝小学校 8人 H31.2.12 寝屋川市立南小学校 8人 H31.3.8 大阪市立友洲中学校 17人	延べ110人	一般社団法人 大阪府調理技能士会
21	大阪府「農の匠」の会	健康的な食生活 食の安心安全 生産から消費	子ども 成人 高齢	大阪農業の振興	大阪農業の振興	その他	○食育支援活動・体験学習の推進 ・幼稚園や小学校等において食育講座の開催。 ・加工講習会を開催。 ・地元の小、中、高校生を対象に農業体験学習や職場体験等を実施。 ・農業体験農園の運営や技術指導を支援 など。	会員約20人	地元の学校等

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
23	大阪府保育士会	食の安全安心	成人	機関紙「ほほえみ」の作成・配布	乳児期から3歳の食事と発達について学ぶ	その他	名古屋短期大学保育科教授 小川雄二氏に (1)哺乳期・離乳期の摂食機能の発達 (2)離乳期の意義と留意点 (3)移行期(19か月-3歳)の摂食機能の発達と食 (4)摂食機能の発達のみつづきと支援 についてご寄稿いただき、会員施設に配布	保育園・幼保連携型認定こども園約700施設に配布	名古屋短期大学
27	NPO法人 関西消費者連合会	健康的な食生活	子ども 保護者	1歳半児への食育指導		その他	毎月3回 第1月・火・水 13時から17時 1歳半児の保護者への食生活指導		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活	子ども 保護者	3歳半児へのおやつ食の指導		その他	毎月2回 第2月・火 13時から17時 3歳半児の保護者への食生活指導		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活	成人	母子・成人の食生活指導		8月			八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活	子ども 保護者	親子料理づくり			平成31年2月24日(土)		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活 生産から消費	成人	地産地消:若ごぼうで楽しい料理		その他	平成30年4月22日(金)		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活	成人	健康と食生活のあり方講座		その他			八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活	成人	運動と食生活		8月	平成30年8月21日		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活 生産から消費	成人	地域の食材(実習)		その他	平成30年11月9日		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活	成人	八尾市健康展		その他	平成30年11月18日		八尾市女性団体連合会 (八尾市衛生婦人奉仕会) 八尾市食生活改善推進協議会
		健康的な食生活 生産から消費	成人	消費者大会		8月	平成30年8月2日(水) 八尾市文化会館小ホール 展示・実演 おやつ指導・飲み物・地場産物(枝豆・若ごぼう・べにたで他) 豆運び(箸の持ち方指導)、見直そう生活習慣(パネル展示)		
		健康的な食生活	成人	八尾コミュニティ放送 FMちやお「食育啓発」		8月	平成30年8月3日		
		健康的な食生活	子ども 成人 高齢者	吹田スタジアムフェスタ		8月	平成30年8月19日 パナソニックスタジアム吹田		
		健康的な食生活	成人	八尾市食生活改善推進員養成講座		その他	平成31年2-3月 八尾市立くらし学習館		
		健康的な食生活 生産から消費	成人	お米の講演		その他	平成31年1月29日 無洗米の美味しい炊き方、災害時のお米の炊き方 八尾市立くらし学習館		
		健康的な食生活 生産から消費	子ども 保護者	親子料理教室		その他	八尾の若ごぼうを使った料理 八尾市立保健センター		
健康的な食生活	成人	八尾市食生活改善推進員研修会		その他	年間13回				
健康的な食生活	子ども 成人 高齢者	八尾市健康、医療、福祉展		その他	子どもの食事バランス調べ、豆はこびゲーム		八尾市食生活改善推進協議会		

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
29	健康おおさか21・食育推進企業団 (カゴメ株式会社)	健康的な食生活	子ども	カゴメ劇場	親子の夏休みの思い出と子どもたちの野菜好きのきっかけとなることを願って実施しています。	8月	1972年以来今年で47回目を迎えるカゴメオリジナルの子供向けミュージカルです。食育劇と世界の名作劇を上演。大阪府では豊中市立文化芸術センターで開催 来場予定者は2,000名。	大阪府;2,000名 ※2018年度は全国約44,000人の親子にご来場いただきました。	東日本大震災遺児の進学支援のための奨学金基金「公益財団法人みちのく未来基金」のチャリティとして開催します。
		健康的な食生活	子ども	りりこわくわくプログラム	未来を担う子どもたちに「育てて」、「調理して」、「食べる」ことを通じて、『野菜好き』のきっかけとなることを願っています。	その他	小学校や保育園を対象に、ジュース用トマト「凜々子」の苗を無償で提供。1999年より実施。教員研修や優秀実践校の表彰等により、教育現場で活躍される先生方と子どもたちの楽しい食農体験をサポートします。	大阪府2018年実績 62校(4944苗)配布	
32	大阪府健康医療部保健医療室 健康づくり課	健康的な食生活	成人	吹田スタジアムフェスタ2018 (30. 8.19)	食育に関する府民の機運醸成	8月	ブースを設定し、食育を啓発する。		大阪府食育推進ネットワーク会議 庁内食育担当課(室)
		健康的な食生活	成人	「おおさか・元気な食キャンペーン」 (第3次計画記載)	府民の食育への関心や意識を高めるとともに、実践の環(わ)を府全体に広げることが目的とする。	その他	・ホームページ「おおさか食育通信」やSNS等を活用して、誰でも無理なく気軽に取り組みそうな実践事例の募集や情報発信を行う。 ・ホームページ「おおさか食育通信」等を活用し、食育を推進する企業・団体等の取組みが活性化される情報発信を行う。		大阪府食育推進ネットワーク会議 庁内食育担当課(室)
庁 1	健康医療部 食の安全推進課	食の安全安心	子ども 成人	食の安全教室	食中毒予防についての理解推進	6月	食中毒予防や乳幼児を持つ親として特に気をつけるべき事項についての講義と手洗い実習を行った	2～3歳児の保護者28名	
		食の安全安心	子ども	食の安全教室	食中毒予防についての理解推進	その他	紙芝居を用いた手洗い講習と実習を行った	泉佐野保健所管内の 幼稚園児118名(阪南市)	
		食の安全安心	子ども 成人 高齢	食の安全安心体験学習会「スーパーの食品安全探検ツアー」	食の安全安心の取組、食中毒予防等についての理解推進	その他	スーパーの食品売り場及びバックヤードの見学やクイズ、意見交換を通じて、食の安全安心の取組、食中毒予防等についての理解を深める。	2日67名	イオンリテール株式会社 堺市 高槻市
		食の安全安心	成人	食品のリスクに関する意見交換会	食中毒予防についての理解推進	8月	食品の安全性や食中毒の基本的な知識についての講義とグループワーク、意見交換を通じて食品のリスクに関する知識・理解を深める。	学校教育関係者や保育所・認定こども園等の職員29名	食品安全委員会
		食の安全安心	青年	食の安全教室	食中毒予防についての理解推進	8月	食中毒予防に関する講義と手洗い実習を行った	府立すながわ高等支援学校 生徒36名	
		食の安全安心	成人 高齢	食の安全安心シンポジウム 「ほんまはどやねん健康食品 ～安全な選択をするために～」	食の安全安心についての理解推進	その他	健康食品との正しい付き合い方への理解推進を目的として、基調講演と意見交換を行った。	141名	大阪府健康医療部薬務課 健康づくり課 大阪市、堺市、高槻市、豊中市 枚方市、東大阪市、八尾市
		食の安全安心	子ども 成人 高齢	大阪府消費者フェア2018	食中毒予防についての理解推進	その他	大阪府消費者フェアに参加し、食中毒予防に関するパネル展示、食中毒予防クイズの実施、リーフレット及び食中毒予防啓発物品の配布を行い、食中毒予防等について啓発を行った。	来場者	消費生活センター
		食の安全安心	成人 高齢	食品に関するリスクコミュニケーション 「食品中の放射性物質をめぐる震災からの歩み～これまでを知り、明日の消費行動を考える～」	食品の安全性についての理解推進	その他	食品中の放射性物質に関する情報や福島県内の生産現場での取組についての講演と意見交換を行った。	府民41名	消費者庁
		食の安全安心	子ども	食の安全教室	食中毒予防についての理解推進	その他	紙芝居や手洗い歌を用いた手洗い実習を行った	泉佐野保健所管内幼稚園 園児66名(岬町)	
		食の安全安心	青年	食の安全教室	食中毒予防についての理解推進	その他	食中毒予防に関する講義と手洗い歌を用いた実習を行った	大阪府立堺支援学校	
食の安全安心	子ども 成人 高齢者	食中毒予防キャンペーン	食中毒予防についての理解推進	その他	リーフレット等の配布により食中毒予防、食品衛生等の普及啓発を行った。	4回開催・府民約4000名			

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
庁 2	福祉部子ども室 子育て支援課	健康的な食生活	子ども	児童福祉施設研修会 (食事提供関係)	児童福祉施設における食事提供なら びに関係者の指導にあたる栄養士・ 調理員・保育士等の資質向上を図 り、食を通じた児童の健全育成に関 する取組の推進に役立てる。	その他	講演「保育所指針の改定と食育について」 講師 厚生労働省子ども家庭局保育課保育専門調査官(非常勤) 社会福祉法人友愛福祉会理事長 学校法人関西学院聖和短期大学准教授 馬場 耕一郎 先生 対象 児童福祉施設に勤務する職員 (保育士・保育教諭・栄養士・調理員・保健担当者等) 市町村児童福祉行政を担当する関係者	254名	高槻市・東大阪市・豊中市・枚方市・八 尾市
庁 3	環境農林水産部農政室 推進課	生産から消費	子ども 成人 高齢者	府民への情報発信	府内の朝市・直売所、体験農園、農 に親しむ施設および府内農産物の生 産振興に係るイベントの認知度向上	その他	・府ホームページへの掲載 ・府Facebookへの掲載		
庁 4	環境農林水産部 流通対策室	生産から消費	子ども 成人 高齢者	大阪府農水産物消費拡大事業	市町村や民間団体等が実施する食 育活動を支援することを通して大阪 産(もん)の農水産物の利用促進や 消費拡大を図る。	その他	地域で取り組まれる以下のような食育活動に対して、経費の1/2を補助(児 童・生徒を対象にした食育授業や調理体験、食育を推進するリーダー育成 のための講座開催等)	啓発人数 約11,000人 (H31.1末時点)	大阪市、大阪いずみ市民生活協同組 合、公益財団法人大阪府学校給食会
		生産から消費	子ども 成人 高齢者	大阪産(もん)大集合	大阪産(もん)の魅力発信及びさらな る定着を図る。	その他	大阪産(もん)・大阪産(もん)名品を一堂に集めて府民向けにPR販売・プ ス展示を実施	来場者数 約35,000人(9月実施分)	産経新聞社、大規模量販店
		生産から消費	子ども 成人 高齢者	食品ロス削減対策推進事業 ・消費者行動促進支援事業	小売店や飲食店で発生している食品 ロスを削減するため、事業者への働 きかけに加え、消費者理解の促進を 図る。	その他	事業者、消費者、学識経験者、行政で構成する「食品ロス削減ネットワー ク懇話会」を設置し、食品ロス削減に向けた具体的な啓発方法などについて 意見交換を行い、懇話会の意見を踏まえ、家庭で発生している食品ロスの 実態調査や小売・外食の事業者と連携したキャンペーン(10月、2月)、事業 者の取組の共有と拡大をテーマにしたシンポジウム(2月5日)を実施した。	食品ロス削減シンポジウム 83名	株式会社ダイエー 株式会社グルメ軒屋 イオンリテール株式会社 (公社)日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
庁 5	環境農林水産部水産課	生産から消費	子ども 成人 高齢者	第16回魚庭の海づくり大会	「美しく豊かな大阪湾をみんなの手で 取り戻そう」をテーマに水産業に関す る啓発イベントを実施した	その他	府域の若手漁業者を中心に地域住民等の参加を得て、大阪湾の環境及び 漁業への理解を深めるための各種イベントを開催する。	約10,000人	・大阪府漁業協同組合連合会 ・地方独立行政法人 環境農林水産総合研究所
庁 5	環境農林水産部水産課 (公財)大阪府漁業振興基金	健康的な食生活 生産から消費	子ども 成人 高齢者	食育推進・普及啓発事業	大阪産魚介類及び魚食の効用を広く 府民にPRし、健全な食生活の実現、 豊かな食文化の継承等、食育の推進 並びに魚食普及を図ることを目的と する。	その他	大阪産魚介類に馴染みのない都市部飲食店協会への普及プロモーション や料理教室の開催、シーフードショーなど水産食品関連イベントへの参加を 行うほか、webサイトを通じた情報提供、啓発物品の配布などを行う。		大阪府漁業協同組合連合会
		生産から消費	子ども 成人 高齢者	忠岡港マーケット等における 食育推進	地域住民に地元食材に関心を持って もらうことを目的とする。	その他	イベント開催及び小学校給食にシラス等地元魚介類を提供		忠岡漁協同組合
		生産から消費	子ども 保護者	食育推進啓発事業・底引き網体験	獲れた魚の調理、試食を行うことによ り、魚食普及、食育の推進を図るこ とを目的とする。	その他	イベント開催及び小学校給食にシラス等地元魚介類を提供	80人	岸和田市漁協同組合
		生産から消費	子ども 成人 高齢者	食育推進啓発事業 第5回大漁親子まつり	大阪産魚介類及び魚食の効用を府 民にPRし、大阪産魚介類の知名度 向上及び魚食の普及を図る	その他	試食、料理教室及び漁業見学等の行事を実施	8,000人	・鯉巾着漁業協同組合 ・春木漁業協同組合 ・岸和田市漁業協同組合
		生産から消費	子ども 成人 高齢者	いかなごぎ煮教室	旬のいかなごの料理教室を開催する ことにより、大阪産イカナゴのおい さを発信し、食育推進を図る	その他	いかなごの料理教室を開催		田尻漁業協同組合
		生産から消費	子ども	ノリすき体験	地元小学生等を対象にノリ及びワカ メ養殖の見学会、ノリ加工(ノリすき) 体験を行うことで、地元水産物への 関心を高め、食育の推進を図る	その他	ノリ及びワカメ養殖の見学会、ノリ加工(ノリすき)体験を実施		西鳥取漁業協同組合
		生産から消費	子ども 保護者	地引網漁業体験事業	・魚とのふれあいを通じて魚食の普 及等、食育の推進を図る ・地場水産物の消費の促進	その他	・地元の児童とその保護者向けに地引網体験を実施 ・地域ふれあい祭りを実施	50人	西鳥取漁業協同組合
		生産から消費	子ども 保護者	深日漁港ふれあいフェスタ	地元水産物に関するPRするイベント を通じて、魚食の普及等、食育の推 進を図る	その他	地元水産物に関するイベントの開催	約12,000人	深日漁業協同組合

No.	団体・機関名	内容	対象	事業名	目的	期間	内容	人数	連携
		生産から消費	子ども	大阪産魚介類料理教室	若年層の魚離れ防止を図ることを目的とする	その他	鮮魚小売店の組合が地元魚介類を使った料理教室を学校、地域団体を対象に実施	小学生72人	大阪府水産物小売団体連合会
		生産から消費	子ども	おさかな絵画コンクール及び地曳網体験会	魚に対してのイメージ向上及び魚の食育推進を目的とする	その他	おさかなをテーマにした絵画コンクールを開催し、入賞者上位30家族に地引網体験を実施	110人	大阪おさかな普及協議会
		生産から消費	子ども	大阪産水産物の普及啓発	大阪湾の水産物の普及啓発と食育推進を目的とする	その他	ワカメの養殖体験を実施	延べ39人	岡田浦漁協 大阪から明るい水産業を作る会
		生産から消費	子ども	わくわくドキドキお魚体験	魚の栄養や大阪湾の魚介類の知識の向上を目的とする	その他	児童福祉施設に入所している児童を対象に地引網体験や稚魚放流を実施	79人	大阪市児童福祉施設連盟
		生産から消費	子ども	阪南市で元気になろう	各行事を通じて、食育推進を図ることを目的とする	その他	下庄漁業協同組合の協力を得て公募府民に対し、地引網体験漁業、模擬セリ大会、料理教室を開催し、食育推進を図る。	150人	総合型地域スポーツクラブ(阪南AC)
庁 7	教育庁教育振興室 保健体育課	健康的な食生活	子ども 成人	府立支援学校による食育展示	府立支援学校における食育の取組みを展示発表することにより、教職員をはじめとする学校関係者の食育に対する意識の向上を図る。	6月 8月	平成29年度から大阪府教育センター玄関ホールで、府立支援学校における食育の取組みを紹介しています。今年度は9校で実際に食育の授業や給食指導の際に使用した食育教材や、食育活動の様子をまとめたパネルを展示しました。 (パネル)各府立支援学校における食育の取組み紹介 (ショーケース)食育クイズ、献立紹介冊子		